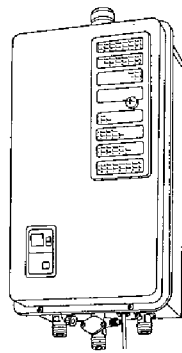


ガス給湯器

33-759型

<BL認定品> 型式名 GQ-1622WD-F



(33-759型)

もくじ

必ずお守りください(安全上の注意) …	1
各部のなまえとはたらき ……………	7
使いかた	
初めてお使いになるときは ……………	11
浴室からの呼び出しかた ……………	12
お湯の出しかた ……………	13
冬期の凍結による破損予防 ……………	15
日常の点検・手入れのしかた ……………	17
故障がな?と思ったら ……………	19
アフターサービスについて ……………	22
主な仕様 ……………	23

取扱説明書

大阪ガス

- このたびは大阪ガスのガス給湯器をお求めいただきまして、まことにありがとうございます。
- この説明書をよくお読みになって、正しくご使用ください。なお、ご不明な点があればお買い求めの販売店にお問い合わせください。
 - 別添の保証書の内容もよくお読みいただき、必ずお買い上げ日・販売店名等の記入を確かめてください。
 - この説明書はいつでもご覧になれるところに保管してください。

大阪ガスのお問い合わせ先

大阪 事業本部	〒 550	大阪市西区千代崎3丁目南2-37	TEL 大阪	06(586)1122
南部 事業本部	〒 590	堺市住吉橋町2-2-19	TEL 堺	0722(38)1131
和歌山 支社	〒 640	和歌山市本町1-5	TEL 和歌山	0734(31)2481
北東部 事業本部	〒 578	東大阪市稲葉2-3-17	TEL 河内	0729(62)1131
北部 事業所	〒 569	高槻市藤の皇町39-6	TEL 高槻	0726(71)0361
奈良 支社	〒 631	奈良市学園北2-4-1	TEL 奈良	0742(44)1111
兵庫 事業本部	〒 650	神戸市中央区東川崎町1-8-2	TEL 神戸	078(360)3100
姫路 支社	〒 670	姫路市神屋町4-8	TEL 姫路	0792(85)2221
豊岡 支社	〒 688	豊岡市三坂町6-57	TEL 豊岡	0796(23)2221
京滋 事業本部	〒 600	京都市下京区中堂寺薬田町1	TEL 京都	075(311)7381
滋賀 支社	〒 525	草津市西大路町5-34	TEL 草津	0775(62)5311
滋賀東 支社	〒 522	彦根市大東町12-11	TEL 彦根	0749(22)3131
長浜営業センター	〒 526	長浜市南興服町3-4	TEL 長浜	0749(62)7171
本 社	〒 541	大阪市中央区平野町4-1-2	TEL 大阪	06(202)2221

大阪ガス株式会社

【おねがい】

ガスくさいときは、すぐ機器の使用をやめてガス栓を閉め、窓を全開にして(火気に注意して)大阪ガス、サービスショップにご連絡ください。
SAN8812

必ずお守りください(安全上の注意)

安全に正しくお使いいただくために

製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害・財産への損害を未然に防止するために、つぎのような区分・表示をしています。
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

■危害・損害の程度による内容の区分

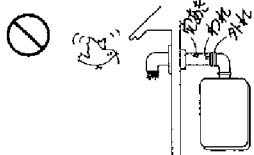
危険	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容です。
警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみが発生する可能性が想定される内容です。
お願い	安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容です。

■注意・禁止内容の簡表示

	感電注意		禁止
	高温注意		火気禁止
	電源プラグを抜く		接触禁止
	アース必要		分解禁止

危険

排気筒の外れ、穴あき、つまり



- 排気筒が外れていたり、穴があいていないか確認してください。
 - 排気筒トップに鳥などの巣ができていたりゴミなどがつまったりしていないか確認してください。
- 排気ガスが室内にもれて、一酸化炭素中毒の原因になります。

危険

ガス漏れ時の処置



火気禁止



ガス漏れに気づいたときは、次の1~2の処置が終わるまでの間、絶対に

- 火をつけない。
 - 電気器具(換気扇などのスイッチの入・切や、電源プラグの抜き差し)をしない。
 - 周辺の電話も使用しない。
- 火や火花で引火し、爆発事故を起こすことがあります。

1. すぐに使用をやめ、本体のガス栓を閉じる。
2. お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスに連絡する。

警告

使用ガス、電源の確認

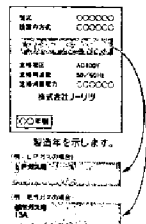


●銘板(ラベル)に表示しているガスの種類以外では使用しないでください。

表示以外のガスで使用する、異常な燃焼・点火の時の爆発などの原因になります。

●電源はAC100V、50Hzまたは60Hz用です。他の電源で使用すると、火災・感電の原因になります。

●わからない場合は、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。



やけどに注意



高温注意



- シャワーなどお湯を使用するときは、手でお湯の温度を確かめてから使用してください。
- やけど予防のため。

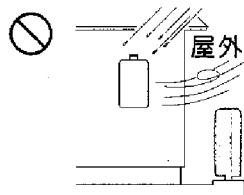
- 入浴の際には、手でお湯の温度を確認してから入浴してください。
- やけど予防のため。



警告

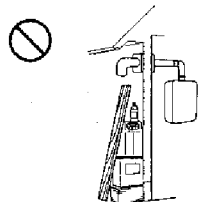
屋外設置の禁止

- この本体は屋内設置形です。屋外への設置は、絶対にしていただき。雨水が侵入したり炎が風におおられたりして、故障や火災の原因になります。



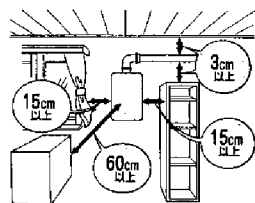
火災の予防

- 本体や排気筒トップのまわりに燃えやすい物(新聞紙・木材・灯油・スプレー缶など)を置かないでください。火災・爆発の原因になります。



周囲の防火措置について

- 本体のまわりに燃えやすい物(木材・棚・カーテンなどの布・箱など)がある場合は、最低限必要な距離をとってください。火災予防のため。



異常時・緊急時の処置

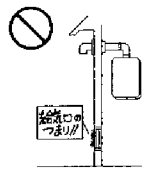
1. 給湯栓を開める。
2. 運転スイッチを「切」にする。
3. ガス栓・給水元栓を開める。



- 異常時(排気口から煙が出る、こげ臭いなど)または、地震・火災などの緊急の場合は上記の処置をし、すぐにお買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。火災・感電・故障などの予防のため。

警告

給気口のつまり



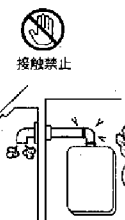
- 給気口にゴミなどがつまったりしていないか確認してください。不完全燃焼の原因になります。

本体の設置・移動工事は

- 本体の設置・移動及び付帯工事は、お買い上げの販売店に依頼し、安全な位置に正しく設置して使用してください。思わぬ事故を予防するため。

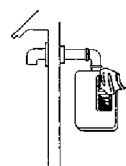
注意

やけどに注意



- 排気筒・排気筒トップのまわりは、使用中や使用後しばらくは高温です。手を触れないでください。やけど予防のため。特に、小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。

給気フィルターのつまり



- 給気フィルターは物などでふさがないように。給気フィルターがゴミやほこりなどでふさがれていないか確認してください。不完全燃焼の原因になります。

本体のまわりはきれいに

- 本体のまわりはいつもきれいにしておいてください。

本体のまわりが雑然していると、本体の内部にゴミブリが侵入したりクモの巣がはったりして、本体の損傷や火災の原因になることがあります。

ヘアースプレーなどの禁止

- 本体の近くでヘアースプレーやスプレー洗剤などの使用はしないでください。故障の原因になります。

用途について

- 給湯・シャワー以外の用途には使用しないでください。思わぬ事故を予防するため。

お願い

アースの確認



アースする!

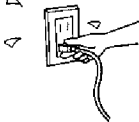
●この本体には、アースが必要ですので確認してください。本体が故障した場合、感電の原因になります。

停電時の処置

- 停電したときは、運転が停止します。
- 停電後、設定した給湯温度表示が、お買い上げ時の設定に変わる場合がありますので確認してから使用してください。(電源プラグを抜いたときも同じです。)

電源プラグは確実に

シッカリ!



●電源プラグは、ほこりが付着していないが確認し、ガタつきのないように根元まで確実に差し込んでください。ほこりが付着したり接続が不完全な場合は、感電や火災の原因になります。

積雪時の注意

- 積雪時には排気口の点検、除雪をおこなってください。排気口への積雪や屋根から落ちた雪により排気口がふさがれて不完全燃焼し、本体の故障の原因になることがあります。

ガス事故防止

- 使用時の点炎、使用後の消火を確認してください。

感電に注意

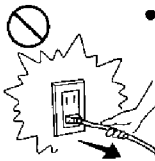


感電注意



●電源プラグは、ぬれた手でさわらないでください。感電の原因になります。

抜き差しはプラグを持って



●電源プラグの抜き差しは、プラグを持っておこなってください。電源ケーブルを持って抜くと芯線の一部が断線して、発熱・火災の原因になります。

本体・リモコンの分解禁止



分解禁止

●本体・リモコンは絶対に分解しないでください。故障の原因になります。

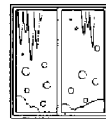
リモコン(別売品)の掃除



- リモコンの掃除には、ベンジンや油系系の洗剤を使わないでください。変形する場合があります。
- 浴室リモコンは防水型ですが、故意に水をかけないでください。故障の原因になります。(操作部は防水型ではありません。)

お願い

凍結に注意



●冬期は、凍結による本体の破損予防のため必要な処置をしてください。(P.15~16ページ)凍結すると、水漏れや故障の原因になります。

長期間使用しない場合

- 長期間使用しない場合、凍結および万一のガス漏れを防止するため、必要な処置をしてください。(P.16ページ)

太陽熱温水器との接続時の注意

- 太陽熱温水器と接続できますが、高温のお湯が出るなどやけどの危険がありますので、注意して使用してください。

飲用にお使いのときは

- 長時間使わなかった後の使い初めのお湯は、念のため雑用水としてお使いいただき、その後飲用・調理にお使いください。

市販の補助用具使用について

- この本体の純正部品以外は使用しないでください。思わぬ事故を予防するため。
- 水圧の低い地域では、泡沫水栓を使用しないでください。
- 給湯栓の先端に泡沫水栓が内蔵されているものについては、ときどき内部のフィルター(金網)を掃除してください。(わからないときは、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスに確認してください。)

特監法対象製品です

●この製品の設置工事及び変更工事は、法律(特定ガス消費機器の設置工事の監督に関する法律)に基づいておこない、工事完了後本体と排気筒に法定のステッカー(下記表示ラベル)を貼り付けることになっていきますので確認してください。

特定ガス消費機器の設置工事の監督に関する法律第6条の規定による表示	
工事実施者の氏名又は名称	
工事実施者の住所	
監督者の氏名	TRR 建設局の職員
施工内容	
施工年月日	年 月 日

日常のお手入れ

- 浴そう、洗面台はこまめに掃除してください。湯アカが残っていると、水中に含まれるわずかな銅イオンと、せっけんなどに含まれる脂肪酸とが反応して、青く変色することがあります。

排気ガスについて

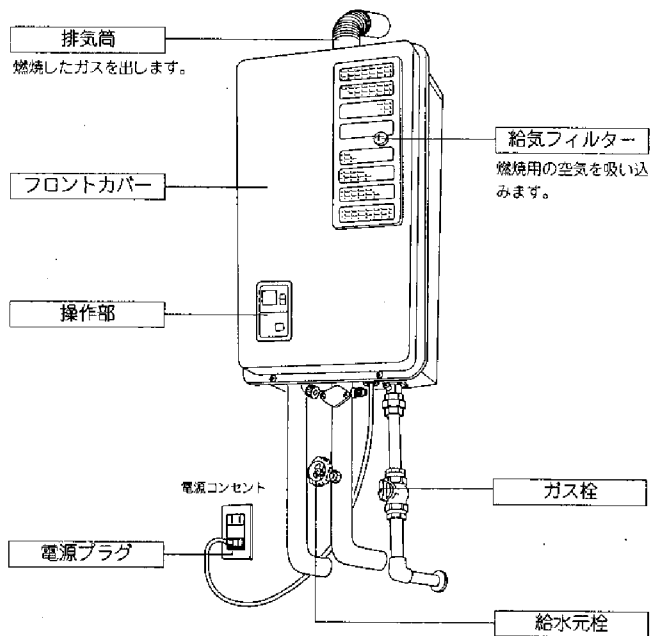
- 排気ガスが直接建物の外壁や窓、アルミサッシなどに当たらないように設置してください。増設時と同様に注意してください。ガラスが割れたり、変色する原因になります。

この製品は一般家庭用です

- 業務用のような使い方やされる、製品の寿命を短くします。この場合の修理は、保証期間内でも有料となります。

各部のなまえとはたらき -1

本体

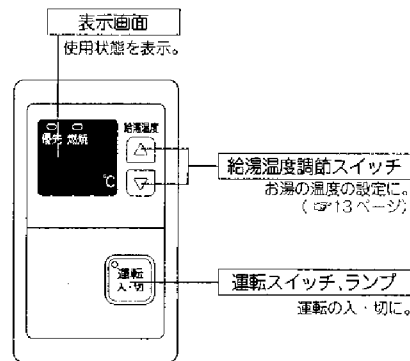


COセンサー（一酸化炭素濃度検出装置）内蔵です。
COセンサーが不完全燃焼を感知し、自動的に燃焼を停止させます。

※上のイラストは施工例です。
配管の形状、給水元栓・ガス栓・電源コンセントの位置など実際と異なります。

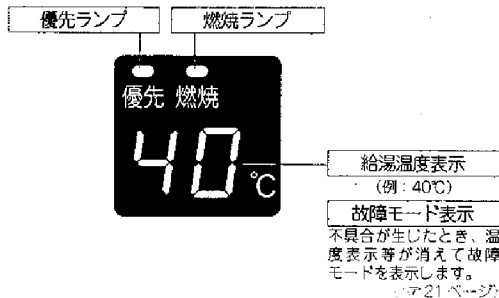
各部のなまえとはたらき（本体・操作部）

操作部



表示画面

下記の表示画面は、説明のため全て表示したものです。
実際の運転のときは、該当部分を表示します。

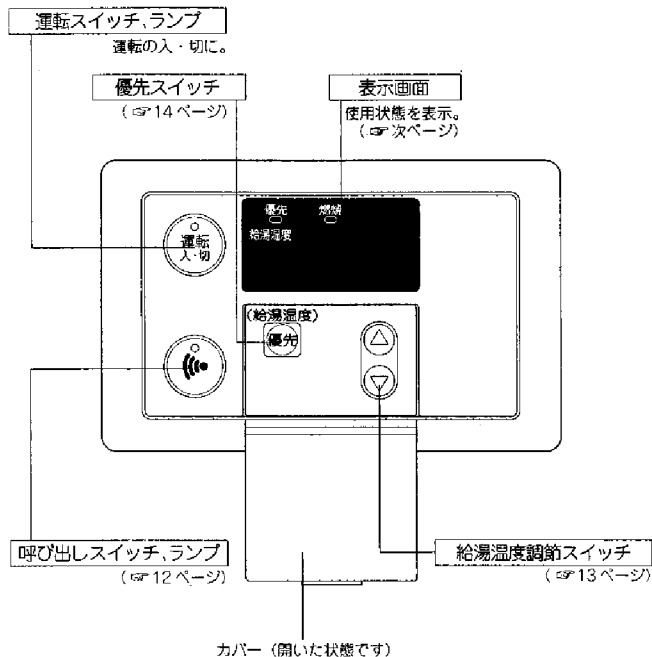


※ご使用になる前に、リモコン表面の保護シートを取り外してください。

各部のなまえとはたらき -2

浴室リモコン(38-759型)〈別売品〉

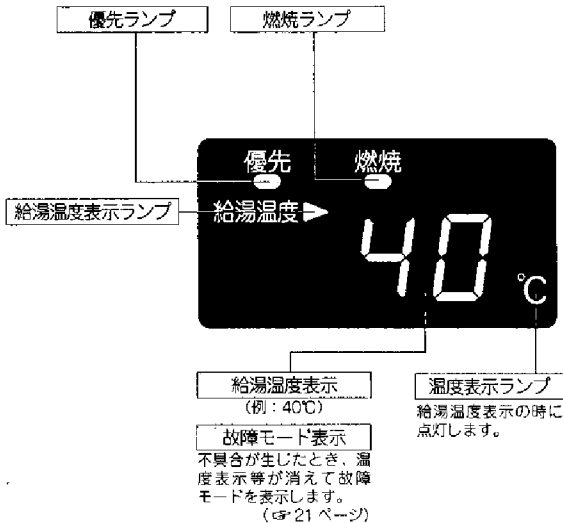
(浴室に取り付けます)



※ご使用になる前に、リモコン表面の保護シートを取り外してください。

表示画面

下記の表示画面は、説明のため全て表示したものです。実際の運転のときは、該当部分を表示します。

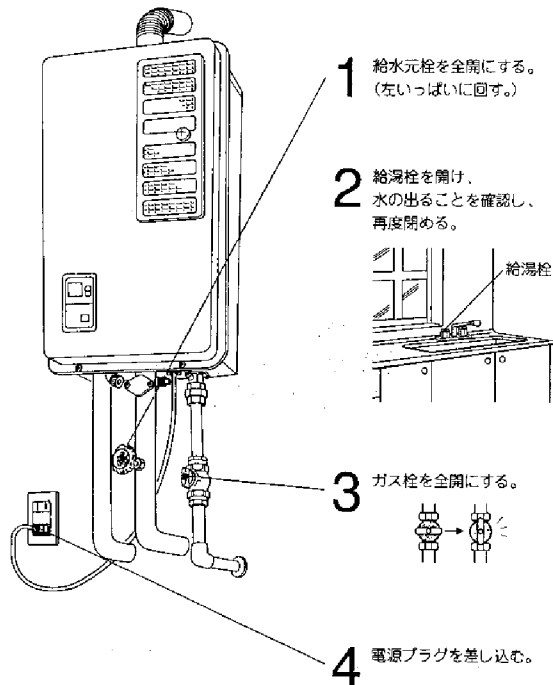


使いかた

初めてお使いになるときは

初めてお使いになるときは、次の準備と確認が必要です。

1～4の手順でおこなってください。

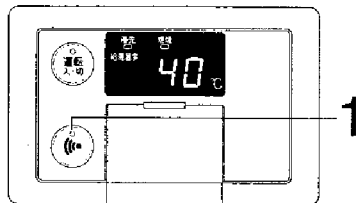


使いかた

浴室からの呼び出しかた

(浴室リモコン (38-759型・別売品) がある場合)

(浴室リモコン)



浴室から操作部の呼び出しブザーを鳴らす
ことができます。

1 呼び出しスイッチを押す



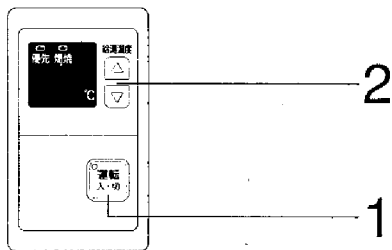
操作部でブザーが約3秒間鳴ります。
この間ランプが点灯します。

呼び出しスイッチは運転スイッチの
「入・切」に関係なく使用できます。

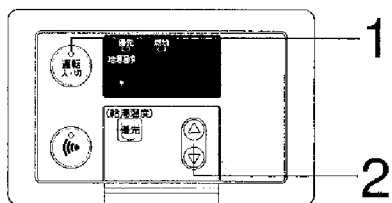
初めてお使いになるときは・浴室からの呼び出しかた

使いかた お湯の出しかた

(操作部)



(浴室リモコン)



ここでは操作部でご説明します

1 押す

点灯
ランプが点灯します。

点灯
前回に設定した温度
(例: 40°C)

<一度設定すると記憶します>

2 温度を調節する
(変更しないときは温度を確認する)

給湯温度

▲ — あつくなる
▼ — ぬるくなる

優先、給湯温度表示確認

点灯
お湯の温度

3 給湯栓を開ける

4 給湯栓を閉める

消灯

37~48°Cの1°Cきざみと80°C、75°Cで調節できます。
(目安の温度: °C)

37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	60	75
シャワー・給湯など											給湯など	高温	
食器洗いなど													

お湯の温度は、優先ランプが点灯しているリモコンで調節します

浴室リモコンで調節したいが優先ランプがついていない

優先 を押す。

運転入・切 を押して切り、再度

操作部で調節したいが優先ランプがついていない

運転入・切 を押す。

優先ランプが点灯し、そのリモコンでお湯の温度の調節ができます。

いったん運転スイッチを切り再度使用する場合、前回の設定温度が75°Cのときは安全のため60°Cになります。

警告

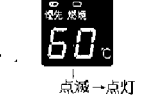
やけど予防のために



- シャワーを使用するときは、いきなり体や顔にかけず、手でお湯の温度を確認してから使用してください。
- 60°C・75°Cに設定したときは(60)(75)の表示が点滅(約10秒)後、点灯してお知らせします。
- 60°C・75°Cの高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。表示の温度をよく確かめてから使用してください。
- シャワーなどお湯を使用中のとき、他の人はお湯の温度を変更しないでください。
- シャワーなどお湯を使用中のとき、他の人は(優先)を切り替えないでください。切り替えたほうの前回設定した温度に変わります。



<操作部表示画面>



お湯の出しかた

使いた

冬期の凍結による破損予防

冬期には本体内の水が凍結し、本体を破損することがあります。次のいずれかの方法により凍結による破損を予防してください。

通常の寒さのとき

(外気温-15℃までで無風のとき)

気温が下がってくると、凍結予防ヒータが自動的に作動して本体内を保温し、凍結を予防します。

※リモコンの運転スイッチ「入・切」に関係なく作動します。

●電源プラグを抜くと凍結予防ヒータは作動しませんので、電源プラグは抜かないでください。



●凍結予防ヒータでは、給水・給湯配管や、給水元栓などの凍結は予防できません。必ず保温材または、電気ヒータを巻くなどの処置をしてください。(わからないときは、販売店に確認してください。)

冷え込みが厳しいとき

次の要領で給湯栓から水を出して、凍結を予防してください。

1. 運転スイッチを「切」にする。
2. ガス栓を開める。
3. お風呂の給湯栓を開いて、少量の水(1分間に約400cc・太さ約4mm)を流したままにしておく。



4. 流量が不安定になることがあるので、約30分後に再度流れる量を確認する。

●この方法は、本体だけでなく、給水・給湯配管、給水元栓なども同時に凍結予防できます。

●この処置をしても凍結するおそれのある場合には、次ページの要領で水抜きをおこなってください。

凍結して水が出ないとき

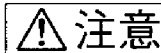
1. ガス栓・給水元栓を開める。
2. リモコンの運転スイッチを切り、給湯栓を開ける。
3. とどき給水元栓を開け、水が出ることを確認する。
4. 水が出るようになっても、本体や配管から水漏れがないかよく確認の上使用してください。

●凍結した場合は、そのままでは絶対に使用しないでください。本体の故障の原因となります。

●凍結により本体が破損したときの修理は、保証期間内でも有料修理になります。

長期間使用しないとき

以下の要領で水抜きをしてください。



注意



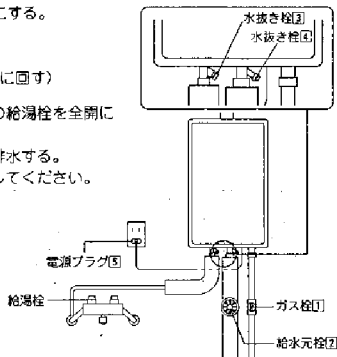
高温注意

お湯の使用後は、本体内のお湯が高温になっていますので、本体が冷えてからおこなってください。やけど予防のため。

集合住宅の場合は、床やパイプシャフト内部に水がこぼれないよう容器などで排水を受けてください。

1. リモコンの運転スイッチを「切」にする。
2. ガス栓を開める。
3. 給水元栓を開める。(右いっぱい回す)
4. 浴室、台所、洗面所などのすべての給湯栓を全開にする。
5. 水抜き栓を左に回して開け、排水する。このとき水抜き栓は完全にはずしてください。
6. 電源プラグを抜く。

ぬれた手でさわらないで



冬期の凍結による破損予防

再使用のとき

1. 水抜き栓を開める。
2. すべての給湯栓を開める。
3. 給水元栓を開ける。
4. 浴室、台所、洗面所などのすべての給湯栓から水が出るのを確認する。本体や配管から水漏れがないかよく確認する。
5. ガス栓を開け、電源プラグをコンセントに差し込む。

日常の点検・手入れのしかた

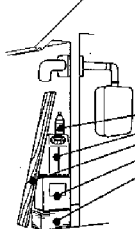
点検 (月1回程度)

注意

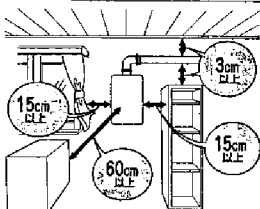


お湯の使用後は、本体内部のお湯が高温になっていますので、本体が冷えてからおこなってください。
やけど予防のため。

高温注意



本体や排気筒トップのまわりに新聞紙・木材・灯油・スプレー缶など、燃えやすいものを置いていませんか。



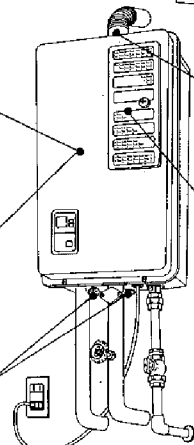
運転中に本体から異常音が聞こえませんか？

本体の外観に、変色したあとなど異常はありませんか？

本体・配管から水漏れはありませんか？

排気筒トップがほこりなどでふさがっていませんか？

給気フィルターがほこりなどでふさがっていませんか？



お手入れ (月1回程度)

本体

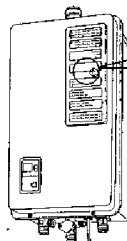
本体の外装の汚れは、ぬれた布で落とすあと、十分水気を拭きとってください。特に汚れのひどいときには、中性洗剤をお使いください。

リモコン

リモコンの表面が汚れたときは、濡った布で拭いてください。

- リモコンの掃除にはベンジンや油脂系の洗剤を使わないでください。変形する場合があります。
- 浴室リモコン(38-759型・別売品)は防水タイプですが、故意に水をかけないでください。(操作部は防水タイプではありません)

給気フィルター



1. 取付用ツマミを回してはずす。(左に回す)
2. 給気フィルターの右端を少し手前に持ち上げながら右に引き出す。
3. 給気フィルターを水洗いする。やわらかいブラシなどを使って、金網に強い力をかけないようにする。
4. 水洗い後はよく乾燥させてから、1~2の逆の手順で取り付ける。

- 給気フィルターはベンジン・シンナー・みがき粉などでふいたり、液状殺虫剤や熱湯などかけたりしないでください。
- 故障の原因になりますので、給気フィルターを取りはずしたまま機器を使用したり、ぬれた給気フィルターを取り付けて使用しないでください。

<定期点検のすすめ(有料)>

ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年一回程度の定期点検をおすすめします。販売店にご相談ください。

故障かな？と思ったら-1

次のことをお調べください

運転ランプが点灯しない

- 停電していませんか？
- 電源プラグが差し込まれていますか？

給湯栓を開いても
お湯が出ない

- ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？
- 断水していませんか？
- 給湯栓はじゅうぶん開いていますか？
- 凍結していませんか？
- ガスメータ(マイコンメータ)が作動していませんか？
- LPGガスの場合、ガスがなくなっていますか？

使用中に消火した

高温のお湯が出ない

- ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？
- リモコンの給湯温度設定は適切ですか？(P.13ページ)

低温のお湯が出ない

次のような場合は故障ではありません

給湯栓を絞りすぎて
水になった

給湯栓から流れるお湯の量が1分間に約3.5リットル以下になったとき消火します。
給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯の温度は安定します。

給湯栓を開いても
すぐお湯が出てこない

本体から給湯栓まで距離があるので、お湯が出てくるまで少し時間がかかります。

お湯が白く濁って見える

これは水中に溶け込んでいた空気が熱せられて、大気圧まで急速に減圧されることで細かい泡となって出てくる現象です。ビール・サイダーなどの泡と似た現象であり汚濁とは違い、無害です。

寒い日に排気口から
白い煙が出る

冬に吐く息が白く見えるように、排気ガス中の水蒸気が白く見えるためです。

運転を停止しても
しばらくの間ファンの
回転音(ブーン)がする

再使用時の点火をより早くするため、しばらくの間は回転します。

低温のお湯が出ない

夏期など、水温が高いときに低温のお湯を少量出そうとすると、お湯の温度が高くなります。
給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯の温度は安定します。

給湯栓を閉めて再び
お湯を出すとお湯の
温度が変化する

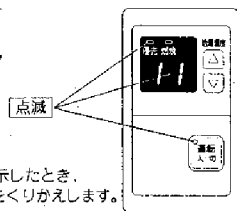
本体内の予熱でお湯の温度が熱せられて熱いお湯が出たり、点火するまでの間に水が出たりするためです。

故障かな?と思ったら-2

故障モードをお調べください

不具合が生じたとき、その原因を故障モードで表示(点滅)してお知らせします。

下表に応じた処置をしてください。(運転ランプ・優先ランプも点滅します)



例: (11) を表示したとき、右図のような点滅をくりかえします。

表示	原因	処置
01	給湯を連続30分以上運転したため	給湯栓を閉め、運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして表示が出なければ正常です。
11	給湯側の点火エラーが生じたため	ガス栓が開いているか確認し、運転スイッチをいったん「切」にして給湯栓を開き、再度「入」にして表示が出なければ正常です。 【ブザーが鳴らないうち】 ●窓を開けて十分な換気をしてください。 ●給湯栓を開けてください。 ●給気フィルターが汚れている時は給気フィルターをはずして掃除してください。(P.18ページ) ●運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして表示が出なければ正常です。 【ブザーが鳴るとき】 ●ガスは運転スイッチを「切」にすれば止まります。 ●窓を開けて十分な換気をしてください。 ●製品などに異常があります。お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。
13	燃焼上不具合 (一酸化炭素濃度)	COセンサー(一酸化炭素濃度検出装置)寿命予告報知
38	COセンサー(一酸化炭素濃度検出装置)寿命予告報知	COセンサー(一酸化炭素濃度検出装置)寿命予告報知を超えた場合に表示します。修理を依頼してください。

以下の場合、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください

- 上記以外の表示(例: 61 など)が出るとき
- 上記の処置をしてもなお表示が繰り返し出るとき
- その他、わからないとき

アフターサービスについて

サービスが利用される時

19~21ページの「故障かな?と思ったら」を調べていただき、なお異常のあるときは、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。

連絡していただきたい内容

品名 33-759型

(下記のようなラベルを本体の正面左下に貼付けてあります。)

(例)



お買い上げ日 .. (保証書をご覧ください)

異常の状況 (故障モード表示など、できるだけ詳しく)

ご住所・ご氏名・電話番号

訪問ご希望日



保証について

この製品には保証書がついています。必ず「販売店名・お買い上げ日等」が記入されているのを確認してください。保証書の内容をよくお読みになったあとは、大切に保管しておいてください。

無料修理期間経過後の故障修理については、修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

補修用性能部品の最低保有期間について

この製品の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後10年です。なお、補修用性能部品とは、製品の性能を維持するための部品です。

移設される場合

転居などで本体を移設される場合は、本体(銘板)に表示してあるガスの種類・電圧(電圧)が移設先と合っているか必ずご確認ください。不明のときは、移設先のガス事業所・お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにご相談ください。

ガスの種類の異なる地域へ移設される場合は、本体の改造・調整が必要です。この改造・調整に伴う費用は、保証期間中でも有料です。

故障かな?と思ったら-2 アフターサービスについて

主な仕様

仕様表

型 式 名	33-759型	
製 品 名	GQ-1622WD-F	
種 類	設 置 方 式	屋内設置形
	給 湯 方 式	先止め式
点 火 方 式	放電点火式	
水 圧	使 用 水 圧	78.4~98.1kPa (0.8~10.0kgf/cm ²)
	作 動 水 圧	9.81kPa (0.1kgf/cm ²)
最 低 作 動 流 量	3.5ℓ/分	
外 形 寸 法	高さ640mm × 幅350mm × 奥行170mm	
質 量 (本 体)	1.9 kg	
接 続 口 径	給 湯	R1/2
	給 水	R1/2
	ガ ス	R1/2
電 源	AC100V (50/60Hz)	
電 気 関 係	定 格 消 費 電 力	80W/80W
	電 気 ヒ ー タ	125W
	電 源 ケ ー ブ ル の 長 さ	1.8m
安 全 装 置	立消え安全装置、残火安全装置、過圧防止安全装置、過熱防止装置、凍結予防装置、誘導電保護装置、CO検知装置、沸騰防止装置	

・本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。

能力表

使 用 ガ ス	1時間当たりのガス消費量 (最大消費量)	出湯能力(最大時) (ℓ/分)	
		水温+25℃上昇	水温+40℃上昇
都市ガス用13A	34.9kW (30,000kcal)	16.0	10.0
L P ガ ス 用	34.9kW (2.5kg)	16.0	10.0

・本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。

・出湯能力は湯水混合の計算値です。

・但し、水圧、給湯配管の条件、お湯の設定温度によって多少異なります。

・ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力での値です。



メモ欄として活用してください。



メモ欄として活用してください。

A large, empty rectangular area enclosed by a dashed border, intended for writing notes.



メモ欄として活用してください。

A large, empty rectangular area enclosed by a dashed border, intended for writing notes.